

はじめに

今年は、コロナウィルス感染拡大防止のため、5月11日まで学校の休業が決まりました。誰も経験したことのない状況の中ですが、私たち教職員一同、学校に子供たちの声と笑顔が戻ってくる日のことだけを考え、しっかりと準備しています。健康第一で、家庭学習期間を過ごしてほしいと思います。

令和2年スタートにあたって

学校で大切にしてほしいこと、それは、「**当たり前**のことを**当たり前**にする」ことです。当たり前のこととは、「**あ・い・う・え・お**」です。

- 「あ」・・・あいさつをする
- 「い」・・・一生懸命勉強する
- 「う」・・・運動して体をきたえる
- 「え」・・・笑顔で生活する
- 「お」・・・お友達にやさしくする



この「あ・い・う・え・お」を大切にし、笑顔あふれる学校にしていきます。

子供にとっては、学校に来ることが楽しい、勉強することが楽しいと感じられ、安心できる学校に。保護者・地域の皆様にとっては、子供を通わせたいと思える学校に。教職員にとっては日々の指導にやりがいを感じ、力を発揮できる学校に。子供の笑顔、保護者・地域の笑顔、教職員の笑顔があふれる学校にしていきたいと思っています。

本校は、明治34年5月の開校以来、地域と学校が一体となって、知・徳・体の調和のとれた人間性、豊かな児童の育成を目指し、人間尊重の精神に基づく教育実践を積み重ねて参りました。子供たち一人一人が、学ぶ楽しさや喜びを実感できるように、授業の方法を工夫改善し、基礎基本の確実な習得と、その活用力の育成を図る実践研究を日々行っています。

また、関係する多くの方々のご協力により、学習支援、本や将棋、百人一首に親しむ環境づくりを整備するなど、特色ある教育活動を進めています。

渚江小学校119年のよき伝統を受け継ぎ、保護者の皆様、地域の皆様とともに、子供たちの健やかな成長のために教職員一丸となり、尽力して参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

令和2年4月1日 足立区立渚江小学校長 向山 敦子